

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について（第6報）

この度は、当院における新型コロナウイルス感染症の発生により、患者様・ご家族の皆様および地域の皆様に多大なご迷惑・ご心配をおかけしていることを心よりお詫び申し上げます。

これまで37名の感染者が確認され、2名の患者さんが亡くなられたこととはすでにご報告したとおりです。

この度更に3名の方が、先日お亡くなりになりましたことをご報告申し上げます。お亡くなりになられた患者様には心よりご冥福をお祈りいたします。

また、25日から28日にかけて対象者を広げて検査を行った156名分の結果が判明し、新たに患者様2名と職員13名（医師1名、看護師9名、事務2名、給食スタッフ1名）の感染が確認されました。

この結果、感染者は合計52名（患者様24名、職員28名）となりました。

ただいま、練馬区保健所・東京都福祉保健局・厚生労働省クラスター対策班のご指導に基づき、感染制御・拡大防止の為に一丸となって対応しています。

その一環として、発熱などの症状が新たに見られた方や、その接触者についての検査を引き続き行ってまいります。

陽性と判明した患者様で入院継続が必要な方については、感染症の指定病院などに転院して頂くか、当院の陽性者用病床に移動して頂いています。病床につきましても、感染対策のゾーニングを厳重に設定しつつ、スタッフの装備・対応にも万全を期しております。

今後も感染拡大の制御と封じ込めのために職員一同が全力での対応を継続して、できるだけ早期に診療制限が解除できるよう努めてまいります。

令和2年5月1日

練馬光が丘病院 病院長